



家族に囲まれ、にぎやかな苦小牧生活

INTERVIEW

今月の「ひと」

イタリアン料理店
店主

マイケル・トンチーニさん (28)



夢だった店を苦小牧で開店

昨年7月、イタリア出身のマイケルさんが営むイタリアンレストラン「トンチーニ」(末広町)が、5周年を迎えました。「本格的なイタリアンと故郷の家庭料理を届けたい」と、苦小牧出身の妻、菜里さん(35)と切り盛りしています。店舗は菜里さんの祖父宅を改装し、店内はオープンキッチン。パスタやピザなどの定番料理やイタリアワインなどが味わえます。

結婚を機に日本へ

マイケルさんの故郷は、イタリア中部に位置する人口約2,000人のスタッフォロという村です。幼

い頃祖母と一緒にキッチンに立ち、料理と出会いました。19歳でイタリアを離れ、兄が営むオーストラリアのレストランで本格的に料理の修業を始めます。同じ時期、菜里さんと出会います。元々日本食や日本文化に興味があったマイケルさんは、結婚を機に21歳で生活の拠点を苦小牧に移しました。苦小牧の印象を「故郷は小さな村なので、苦小牧はとても都会に感じました」と話します。

コロナ禍で生まれた希望

店をオープンして半年ほどで、コロナ禍に突入してしまいます。

「先が見えず不安な日々でした」と当時を振り返ります。うれしいこともありました。開店から1年後には長男ライアン君、翌々年には次男ケビン君、そして昨年長女エミリーちゃんが誕生しました。今は忙しくも、にぎやかな日々を送っています。マイケルさんは家族との時間を大切に、苦小牧での生活を存分に楽しんでいます。



家族で近くの公園にピクニックに行くのがブーム

とまこまい 検 定



応募はこちら



Q ○に当てはまる言葉は?

A 11月17日(日)、姉妹都市である八王子市で「〇〇〇〇」が開催されました

応募方法 1月31日(金)までに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・感想を記載し、はがき(消印有効)または左記二次元コードで

宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 秘書広報課 広報担当
応募は1人各月1回まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

前月号の答えは ▶ ナイとまバス

抽選で5人に
マルトマほつきカレー
プレゼント!

